

茶を飲まなければ話にならんよ。
日本人と茶とは、
なにか離れ難い因縁があるんだ。
茶道は、その飲み方を学ぶのだ。
いわば人生の基礎工事なんだ。

途方もない考えがなくて、
途方もない結果はない。

(北大路魯山人)

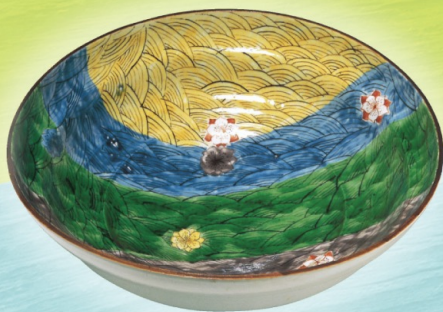
(北大路魯山人)



北大路魯山人《鉄絵円窓文茶碗》



北大路魯山人《辰砂竹雀組鉢》



北大路魯山人《九谷風鉢》

2024
9/28 土 ⇒ 11/24 日

《開館時間》9:30—16:30 《会期中無休》

弘前市立博物館 青森県弘前市下白銀町1-6
TEL. 0172-35-0700

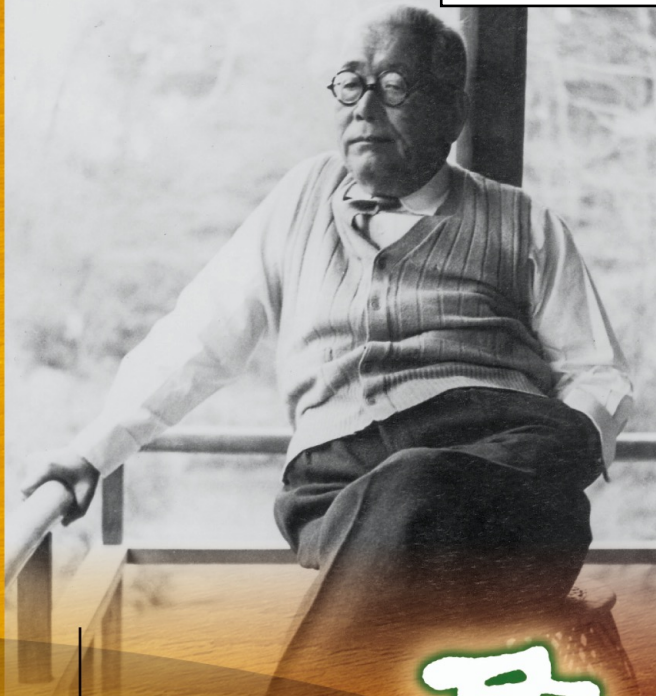
観覧料
一般 800円 (600円)
高校生・大学生 400円 (300円)
小学生・中学生 200円 (100円)

※()内は20名以上の団体料金です。※65歳以上の弘前市民、弘前市内の小中学生・中学生および留学生、ひろさき多子家族応援バスポートをお持ちの方、障がい者手帳をお持ちの方は無料となります。※本特別企画展開催中は「高岡の森弘前藩歴史館」との共通券は利用できません。

【主催】 魯山人の宇宙展実行委員会(株式会社東奥日報社、弘前市文化団体協議会、アップルウェブ株式会社、公益社団法人弘前観光コンベンション協会、弘前市)、弘前市立博物館

【後援】 東奥日報文化財団、RAB青森放送、株式会社青森テレビ、青森朝日放送株式会社

【企画協力】 公益財団法人 日動美術財団



北大路魯山人

魂を剝る美が欲しい

魯山人の宇宙

【交通案内】■電車・バス / 東北新幹線新青森駅より電車で40分、JR奥羽本線弘前駅下車、駅より土手町循環100円バスで「市役所前」下車、徒歩5分、または弘南バスで「市役所前公園入口」下車、徒歩5分 ■車 / 東北自動車道 大館弘前ICより30分 ※博物館専用駐車場はありません。近隣駐車場をご利用ください。



博物館 公式フェイスブック



博物館 公式インスタグラム



博物館公式WEBサイト 弘前市立博物館 検索

魯山人の宇宙

—魂を^{えぐ}る美が欲しい—



北大路魯山人《黄瀬戸出汁入》



北大路魯山人《秋月図》



北大路魯山人《於里遍分銅向》



北大路魯山人《織部花器》

このたび公開するカワシマ・コレクション（笠間日動美術館所蔵）は、アメリカ在住の河島氏が、魯山人の友人であったカドーソ氏やハーマー氏から譲り受けた作品のコレクションで、魯山人の世界的な評価を証明するものです。これらはほとんどが未使用であり、当時の色彩を鮮やかに遺しています。

笠間日動美術館はカワシマ・コレクションが加わる前から魯山人の作品を蒐集しており、それらの作品だけではなく、茶室「夢境庵」の実物大部分再現と、魯山人が愛用していたテーブルも四畳半に設えます。

本展覧会では、国際的な感覚にあふれた生活芸術家・魯山人と、その感性及び精神世界を浮き彫りにし、魯山人の軌跡と芸術世界、すなわち宇宙を紹介します。



茶室「夢境庵」

北大路魯山人は、陶芸・書・絵画・漆芸などの幅広い分野において、伝統に深く学びつつ、斬新で個性的な作品を生み出した芸術家です。とりわけ、陶芸においては、料理に関する優れた鋭敏な感覚に根ざして、料理と器の総合的な演出を目指し、独特の魅力あふれる陶磁器を生み出し、異彩を放っています。



北大路魯山人《椿一輪挿図》



北大路魯山人《絵瀬戸平向付》



北大路魯山人《染付詩文電気スタンド》



北大路魯山人《色絵醤油注》

「魯山人の宇宙 ～魂を^{えぐ}る美が欲しい～」関連イベント

※掲載作品はすべて笠間日動美術館所蔵

記念講演会

「北大路魯山人について」

北大路魯山人の作品について研究し、自ら魯山人に関する展覧会も手掛けた藁科英也さんによる講演会を開催します。

- と き / 令和6年11月2日(土) 午後1時30分～
 - と こ / 弘前市立博物館ロビー
 - 講 師 / 千葉市美術館 上席学芸員 藁科英也さん
 - 定 員 / 50人
 - 申込方法 / 弘前市立博物館まで直接ご連絡願います
- ※料金は無料ですが、別途観覧料が必要です。

《お申込み・お問合せ》

弘前市立博物館

青森県弘前市下白銀町1-6

☎ 0172-35-0700